

令和3年第7回芳賀町議会定例会

11月30日から12月2日までの3日間の会期で開かれました。初日の11月30日は町長から提出された議案の提案理由の説明を受け、同意案を可決し、一般質問を行いました。最終日の12月2日に報告案件についての質疑を行い、その他の議案を原案どおり可決しました。

また、総務・教育民生・産業建設の各常任委員会から閉会中の事務調査結果を報告し、定例会を閉会しました。

人権擁護委員を推薦



つかはら やすお
塚原 康雄氏

令和4年3月31日をもって任期満了となる塚原康雄氏(祖母井)を引き続き最適者として法務大臣に推薦することを議員全員が同意しました。

〈ちょこっとQ&A〉

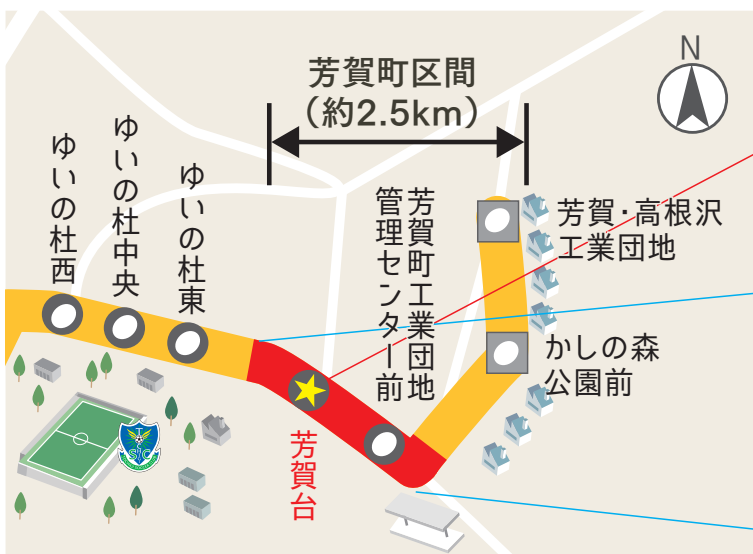
人権擁護委員とは?



毎月定例の人権相談のほか、人権尊重の考えを広めるために小中学校での人権教室や街頭での啓発活動など各種人権活動を行います。委員の人数は5人で任期は3年です。

契約の締結

LRT工事請負契約締結・停留場建設着工へ



▲停留場整備イメージ:清陵高校前停留場



▲軌道整備イメージ:清原工業団地内

※信号設備工事と電車線路設備工事については、町域区間約2.5キロで実施します。

12月定例会での議決を受け、LRT整備の主要となる工事に着工していきます。LRT車両「ライトライン」の運行に必要な信号設備工事や車両へ電気を供給するための電車線路設備工事をはじめ、芳賀町区間では最初となるレールを敷設する軌道工事や芳賀台停留場の新築工事に取り組んでいきます。今後も、交通や安全に配慮しながら工事を進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。



都市計画課担当

信号設備工事 契約金額 6,765万円
相手方 埼玉県さいたま市浦和区上木崎一丁目15番13号
日信電設株式会社

県道宇都宮茂木線軌道工事 契約金額 7億1,390万円
相手方 埼玉県さいたま市大宮区桜木町四丁目247番地
東鉄工業株式会社 埼玉支店

芳賀台停留場新築工事 契約金額 4,972万円
相手方 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井500番地
竹石建設株式会社

電車線路設備工事 契約金額 6億5,450万円
相手方 栃木県宇都宮市今泉町531番地18
日本電設工業株式会社 栃木営業所

条例の一部改正

芳賀東小学校新学童保育施設 1月から利用開始へ

芳賀東小学校校庭内に建築中だった学童保育施設「なかよしクラブ」の完成に伴い、所在地が変更になったため条例の改正を行いました。12月28日に保護者の見学会を行い、1月4日から利用開始となりました。



▲新築された「なかよしクラブ」

新たな「なかよしクラブ」が完成しました。

農業者トレーニングセンター内にあった「なかよしクラブ」ですが、祖陽が丘への転入者と学童保育の利用者の増加に対応するため、芳賀東小学校校庭内に新たに建築しました。

保育室4部屋、静養室2部屋、事務室、トイレや手洗い場等を備えた軽量鉄骨プレハブ造の平屋建て、定員120名の建物です。



子育て支援課担当



▲広くなった保育室

契約の締結

B&G海洋センタープール工事に 1億840万円 7月から営業再開予定

契約相手方 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井500番地
竹石建設株式会社

プールの天井工事が1月から始まりました。工事期間が約半年、工事完了が6月、7月から営業再開の予定です。



天井改修の工法について

今回の天井改修工事は、天井材に金属製波型吸音材を使用した、下地鉄骨一体型工法で施工します。プールの屋根本体に、下地材として軽量鉄骨を取り付けた上で天井材を設置する非常に安全性が高い工法です。また、使用する天井材は、軽量で耐水性が高く、かつ吸音性も高いので、プール内の静音性も保たれ、今までどおり安全で快適に水泳を楽しむことができます。



生涯学習課担当



▲工事が始まった館内



議会 一問一答

問 もう少し早い工事発注はできなかったのか。

答 工法の見直し、費用の面、安全性などを加味し、調査や工法の検討等結論に至るまで時間がかかってしまいました。

令和3年第7回定例会議案一覧

上程された議案・概要 賛成：○ 反対：× ※小林俊夫議員は議長のため採決には加わりません。		中村由美子	有坂隆志	江間田信一	山口菊一郎	岡田年弘	大根田周平	大根田弘	北條勲	小林一男	石川保	岩村治雄	小林隆志	小林信二	小林俊夫	議決結果	
		採決結果															
同意																	
同意案第5号	人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案同意
報告																	
報告第9号	専決処分の報告について(損害賠償の額の決定及び和解)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第10号	専決処分の報告について(工事請負契約の変更(令和3年度芳賀東小学校学童保育施設新築工事))	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第11号	専決処分の報告について(工事請負契約の変更(信号設備(継電連動装置)工事))	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
条例改正																	
議案第56号	芳賀町都市計画税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第57号	芳賀町国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第58号	芳賀町放課後児童健全育成事業の実施に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第59号	芳賀町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第60号	芳賀町土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
契約																	
議案第61号	工事請負契約の締結について(県道宇都宮茂木線軌道工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第62号	工事請負契約の締結について(信号設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第63号	工事請負契約の締結について(電車線路設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第64号	工事請負契約の締結について(令和3年度芳賀町B&G海洋センタープール天井改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第69号	工事請負契約の締結について(芳賀台停留場新築工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
財産の取得																	
議案第65号	財産の取得について(T型レール(50N)の購入)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
補正予算																	
議案第66号	令和3年度芳賀町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第67号	令和3年度芳賀町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第68号	令和3年度芳賀工業団地排水処理センター特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第70号	令和3年度芳賀町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決

議会閉会中の所管事務調査報告

総務・教育民生・産業建設の各常任委員会では所管する事務について、行政視察は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しましたが、自主的な調査を行い、12月議会に調査結果を報告しました。

総務常任委員会

調査事項

公共施設の維持管理のあり方について

調査結果

町有施設の維持管理は、執行部所管と教育委員会所管等で、管理担当が縦割りとなって予算を計上し対応している現状がある。そのため、大規模で高額修繕が必要な場合には、対応しきれていない。

町全体の施設に対応する組織横断的な担当部署が必要であり、その部署には修繕費用の予算についても十分な対応が必要と思われる。課題としては、統括的な担当部署を開設するためには、人的・技能的・金銭的等の多様な面の配慮を要するので、早急な対応は困難と思われる。

当面は、現状の担当部署での維持管理となるので、金銭的な配慮として修繕費用の十分な確保の検討を要する。

調査の意見と提言

町有施設は所管するそれぞれの課が管理しており、大半の施設では長期維持管理計画は策定されておらず、壊れてから改修を検討する状況であり、修繕までの長期化、修繕費用の増大を招き、ひいては利用者への不便をかけることとなる。

現在LRT事業、工業団地造成、インフラ整備事業等財政が厳しい中ではあるが、早期に個別施設維持管理計画を策定し、財政計画との調整を図りながら、後期振興計画、公共施設総合計画に反映し、計画的な修繕に努め、利用者の利便性の向上、改修費用の圧縮に努められたい。

教育民生常任委員会

調査事項

1) コロナウイルスワクチンの接種について 2) 公共施設(スポーツ施設)の管理について

調査結果

1) コロナウイルスワクチンの接種について

○感染拡大の「第6波」が心配されるが、今後も密の回避・手洗い・マスク着用などの感染防止対策を継続する。

○厚生労働省は、3回目の追加ワクチン接種について、2回目の接種から8か月を経過した希望者を対象として、12月から開始する方針を10月28日付けで決めた。

○3回目のワクチン接種についても、医療従事者や関係者との連携により、接種が円滑に進むよう期待している。

2) 公共施設(スポーツ施設)の管理について

○指定管理者の管理の責任を明確にし、施設の設置者である町とで、施設の点検・維持管理の連携が進展するよう期待している。

調査の意見と提言

1) 新型コロナウイルスワクチン接種については、2回目まで順調に行われており、11月末現在、88.2%の町民が接種を終了し、特に問題はなかったと思われる。今後3回目の追加接種においてもスムーズに対応できるよう準備を進められたい。

2) 公共施設(スポーツ施設)の管理については、今後、指定管理者と点検の仕組みなどを含め、協定の内容を改める検討が必要である。また、公共施設維持管理計画により、管財係と協議をし、計画を遂行することにより、結果的に費用や改修工期が抑えられる。利用者である町民に長期にわたり迷惑をかけることのないよう、庁内連携の強化を図り、トータル的に判断するよう努められたい。

産業建設常任委員会

調査事項

LRT(次世代型路面電車)を活かした魅力あるまちづくり対策について

調査結果

○道の駅「きつれがわ」

温泉、クアハウス、足湯を併設する道の駅。5年前に全面改修を行い、大正ロマン、大正モダンをテーマにさくら市の持つ親しみやすい素朴さと懐かしい原風景に触れることができる施設となっている。

○道の駅「もてぎ」

地元特産物のゆず、いちご、ブルーベリー等を買入れ、町有加工所で商品化し販売している。また、道の駅もてぎ会員制度「もてぎすきだっぺクラブ」を発足し、道の駅もてぎの情報をお客様に積極的に発信している。

直営の観光農園ではいちご狩り体験ができ、摘みたてのいちごを直売所で販売している。

○道の駅「ろまんちっく村」

指定管理者のマネジメントが特徴的で施設の活用が利益につながっている道の駅であり、直売所、スパ、宿泊施設、地ビールレストラン、ドッグラン等総面積41ヘクタールの大型道の駅である。

○道の駅「はが」の今後の取り組み

二酸化炭素排出の抑制を目的として、環境省の補助事業を活用する。具体的には太陽光発電、照明のLED化、空調設備の改修を行う。さらに、災害発生時には避難所として活用するために蓄電池を導入する。

LRT開業による交流人口の拠点整備を計画的に実施する予定である。

調査の意見と提言

LRT(次世代型路面電車)開通に伴い、芳賀町の魅力を発信し交流人口を増やすため、トランジットセンターから道の駅間の公共交通をあらかじめ整備し、地域活性化に資する観光振興として道の駅はがを町内外有識者からの意見を参考に改修されたい。

また、町内組織や芳賀郡内道の駅と連携し、中長期滞在につながる観光ルートの造成、さらには地域の魅力ある観光資源を掘り起こし、デジタルマーケティングも活用した情報発信ができるように検討し、構築されたい。